

工 事 番 号							
設計年度	令和8年度	市道大和町萩原篠線道路改良工事 三原市 大和町篠					
施工月 日	令和 年 月 日						
施工方法	請 負						
工事期間							
工 事 概 要				起 工 理 由			
施工延長 L=164.2m 道路土工 一式 U型側溝 L=30m 舗装工 A=958m2							

仕 様 書

特記仕様書

第1章 総則

第1節

適用

- 1 本特記仕様書は、三原市大和町篠 市道大和町萩原篠線道路改良に適用する。
 - 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
 - ・ **土木工事共通仕様書（令和7年8月）広島版**
- ※ 土木工事共通仕様書は「広島県の調達情報」に掲載している。
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>
・ その他関連規格類

第2節

中間検査

本工事は、中間検査の対象工事とする。

第3節

情報共有システム

- 1 本工事は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報共有システムの対象である。なお、運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」（以下「ガイドライン」という。）に基づき実施すること。
- 2 本工事で使用する情報共有システムは次とする。
広島県工事中情報共有システム
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html>
- 3 監督員及び受注者が使用する情報共有サービスのサービス提供者（以下「サービス提供者」という。）との契約は、受注者が行い、利用料を支払うものとする。
- 4 情報共有システムを利用した書類は、決裁データ等を整理して中間検査時・工事完成時にCD-R又はDVD-R（中間検査時1部、完成時2部）にて提出すること。
ただし、電磁的記録しない方が合理的な書類は、監督員と協議の上、紙媒体での提出とすることができる。
- 5 情報共有システムを利用した書類の検査は電磁的記録にて検査する。
検査時に必要となる機器は、原則、受注者が準備することとし、検査に必要な電磁的記録は受注者が当該機器に事前に登録するものとする。
- 6 受注者は、監督員及びサービス提供者から技術上の問題点の把握、利用にあたっての評価を行うためアンケート等を求められた場合、協力しなければならない。

第4節

法令及び条例等の遵守

- 1 次の内容について、施工計画書の「その他」項目に記載すること。
 - (1) 工事の実施にあたり、発注者から明示された、又は、受注者が行うべき「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」
 - (2) 上記(1)の内容について「不測の事態等が生じた場合の対応方法」
 - (3) 上記(1)、(2)の内容について「現場作業に従事する者に対する周知の方法」
- 2 「施工方法」等の関連する項目に、許可承諾条件等を適切に反映すること。
- 3 「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」等の変更が生じた場合は、施工計画書の内容に重要な変更が生じたものとし、変更施工計画書を提出すること。

第5節

週休2日工事等

本工事は、「発注者指定型」による週休2日工事等の対象工事であり、実施にあたっては「三原市週休2日適用工事等実施要領」（土木工事）に基づき実施するものとする。

第2章 施工条件

第1節 工程

- | | | |
|---|------------|--------------------|
| 1 | 施工時期・時間の制限 | |
| | 施工内容 | 資材運搬 |
| | 時期 | 全工事期間 |
| | 時間 | 8:00～17:00（作業可能時間） |
| | 施工方法・理由 | 施工前に地元調整を行うこと。 |

第2節 用地

- | | | |
|---|----------|--|
| 1 | 現場の復旧 | |
| | 原形復旧とする。 | |

第3節 公害対策

- | | | |
|---|---------|--|
| 1 | 事前・事後調査 | |
| | 調査区分 | 事前・事後及び工事施工中も大きな被害がある旨の申し出を受けた場合、監督員と協議の上調査すること。 |
| | 調査区分 | （設計変更の対象とする。） |
| | 調査時期 | 施工前・施工中・施工後（1ヶ月以内） |
| | 調査内容 | 柱、屋根、壁、基礎、建具等の傾斜、損傷状況 |
| | 範囲 | 監督員と協議するものとする |
| 2 | 粉じん防止 | |
| | 管理内容 | 粉じん防止の散水 |
| | 範囲 | 工事作業範囲 |

第4節 安全対策

- | | | |
|---|--|--|
| 1 | 交通誘導員 | |
| | 作業期間中の交通誘導員は、工事期間中において2人/(1日当たり)を見込んでいる。 | |
| 2 | 交通安全施設 | |
| | 夜間及び休日において、工事区域に保安灯やバリケードの設置を行う等、近隣住民への安全対策に努めること。 | |

第5節 建設副産物

本工事における建設副産物については、土木工事共通仕様書1-1-2-11 建設副産物のとおり取り扱うこととする。なお、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」及び「実施書の提出」については、次のとおりとする。

- | | | |
|---|--|--|
| 1 | 再生資源利用計画及び再生資源促進計画 | |
| | 受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。 | |
| 2 | 計画の掲示及び公表 | |
| | 受注者は、1の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。 | |
| | 現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。 | |
| | https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm | |

3 実施書の提出

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から5年間保存しなければならない。

4 工事現場の管理体制

受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。

5 建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成

受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。

※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。

- (1) 工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壤汚染対策法（平成14年法律第53号）第3条第7項又は第4条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。

- (2) 再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項

ア 当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第1項、第16条第1項、第30条第1項又は第35条第1項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。

イ 当該行為が盛土規制法第21条第1項、第27条第1項、第28条第1項又は第40条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。

- (3) 上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項

6 運搬業者への通知

受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。

7 確認結果票の掲示及び公表

受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

8 確認結果票の保管

受注者は、確認結果票を建設工事の完成後5年間保存するものとする。

9 建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求

受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。

- (1) 建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地
- (2) 建設発生土を搬出先の受注者の商号、名称又は氏名
- (3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地
- (4) 建設発生土の搬出量
- (5) 建設発生土の搬出が完了した日

10 建設発生土の搬入元への受領書の交付

受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。

- 11 受領書の内容確認
受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。
- 12 受領書の保管
受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後5年間保存するものとする。

第6節 その他

- 1 工事用機資材等の仮置き場所
受注者が責任を持って管理すること。なお、借地料等については受注者の負担とする。
- 2 法定外の労災保険の付保
 - 1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
 - 2 受注者は、建設工事請負契約約款第54条（火災保険等）に基づき、法定外の労災保険の契約締結したときは、その証券又なこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
 - 3 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとす。

第3章 設計金額

第1節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

土木工事共通仕様書（令和7年8月 広島版）『1-1-1-34 環境対策』で使用を義務付けている排出ガス対策型建設機械においては、排出ガス対策型（第2次基準値）以上の建設機械の使用に努めること。
なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第2節 建設副産物

- 1 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。

また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

搬出場所 有限会社向原砕石向原工業

なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議するものとする。
- 2 産業廃棄物の場外保管

当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外（建設工事現場以外の場所）において300m²以上の面積で保管する場合には、保管場所を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また、届出事項を変更する場合は事前に変更届を、保管をやめたときは30日以内に廃止届を提出すること。

ただし、産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

第4章 その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

工事数量総括表

頁0 -0001

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
本工事費					
道路改良		式		1	レベル1
道路土工		式		1	レベル2
掘削工		式		1	レベル3
掘削	【土砂】 【障害無し】	m3		150	レベル4
残土処理工		式		1	レベル3
排水構造物工		式		1	レベル2
作業土工		式		1	レベル3
側溝工		式		1	レベル3
プレキャストU型側溝	【300】	m		30	レベル4
側溝蓋	【300】	枚		64	レベル4
構造物撤去工		式		1	レベル2
構造物取壊し工		式		1	レベル3
舗装版切断	【As t=15cm以下】	式		1	レベル4
舗装版破碎	【As t=15cm以下】	m2		950	レベル4
運搬処理工		式		1	レベル3
殻運搬	【As殻】	m3		48	レベル4
殻処分	【As殻】	m3		48	レベル4

工事数量総括表

頁0 -0002

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
舗装		式		1	レベル1
舗装工		式		1	レベル2
アスファルト舗装工		式		1	レベル3
不陸整正		m2		964	レベル4
下層路盤(車道・路肩部)	【RC-30 t=10cm】	m2		758	レベル4
上層路盤(車道・路肩部)	【M-30 t=10cm】	m2		754	レベル4
表層(車道・路肩部)	【再生密粒度As t=5cm】	m2		958	レベル4
仮設工		式		1	レベル2
交通管理工		式		1	レベル3
交通誘導警備員		人		16	レベル4
直接工事費					
共通仮設費率分					
共通仮設費計					
純工事費					
現場管理費					
工事原価					
一般管理費率分					
契約保証費					

工事数量総括表

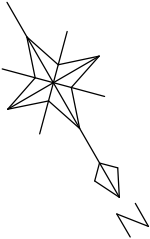
頁0 -0003

[illegible]

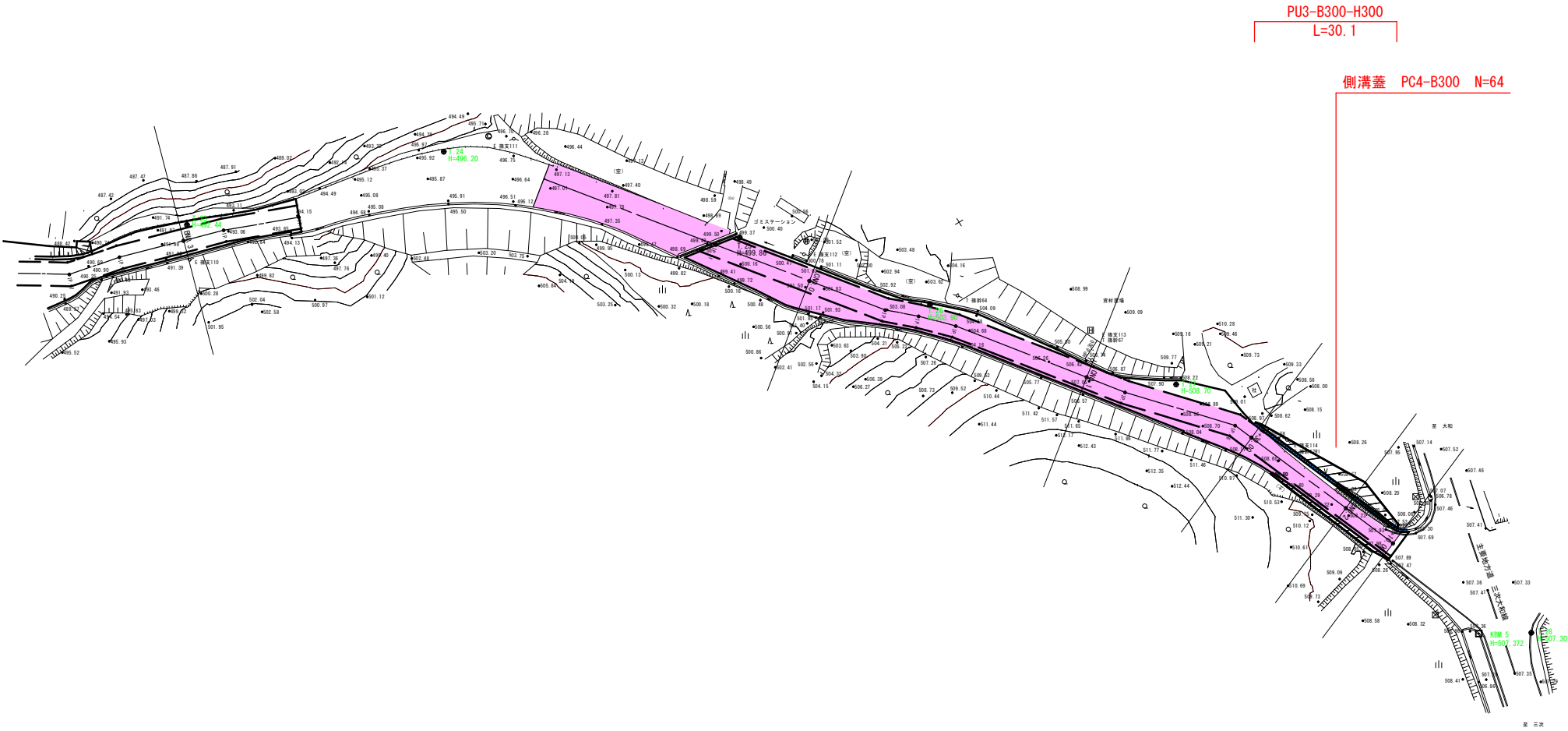
図面番号	1/5	縮 尺	図 示
工 種	道路改良工事		
種 別	平 面 図	単位	1/1
路 線 名	市 道 大 和 町 萩 原 篠 線		
工事ヶ所	三原市大和町篠		
三 原 市			

(C路線)

(C路線) 施工延長 L=164.2m



S=1:500



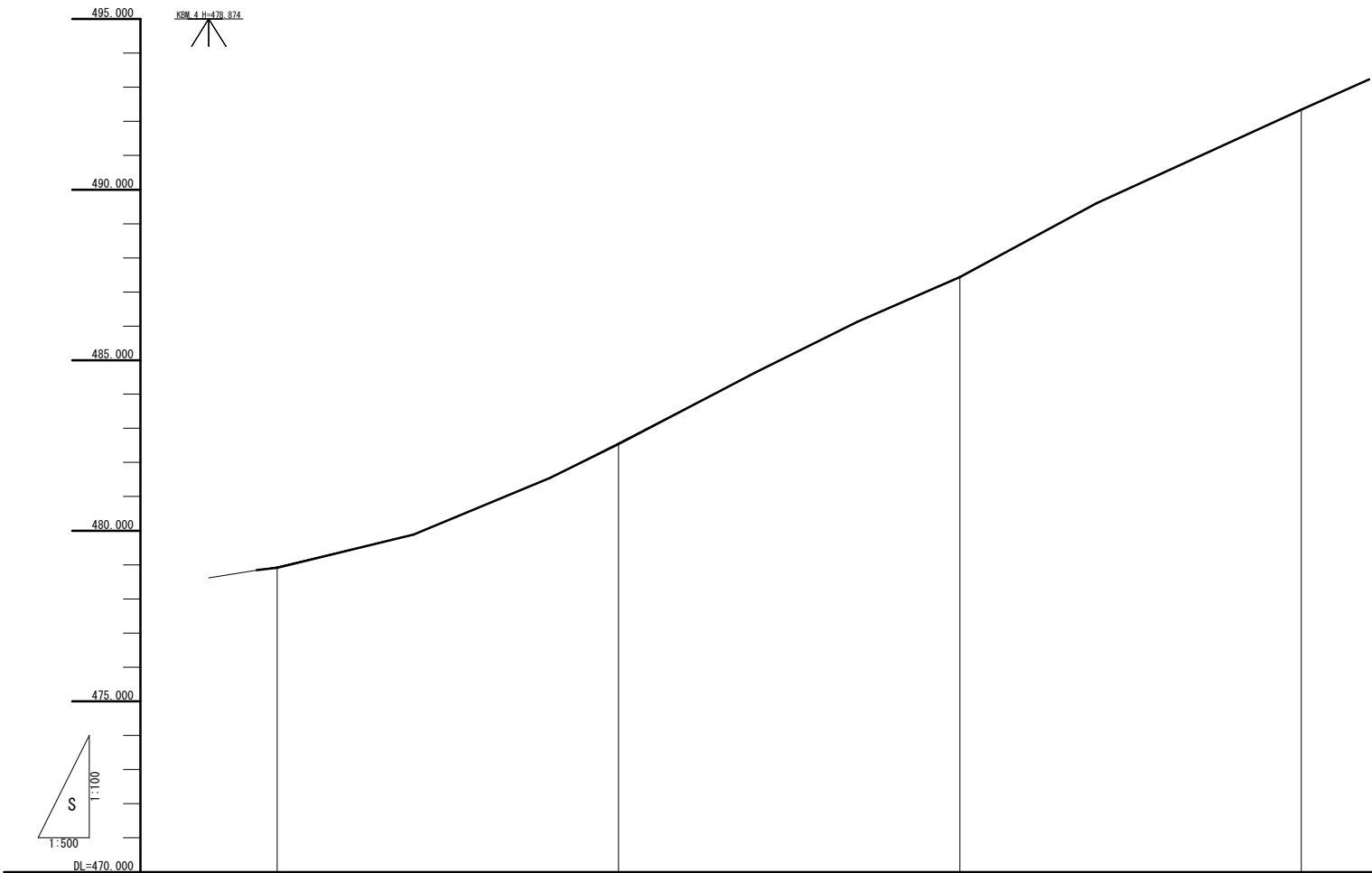
(B路線) 中心点座標		
点名	X座標	Y座標
BNO.0	-157011.592	68551.348
BNO.1	-157008.811	68502.070
BNO.2	-156986.370	68458.461
BNO.3	-156963.163	68415.660

(C路線) 中心点座標		
点名	X座標	Y座標
CNO.0	-156904.113	68327.013
CNO.1	-156866.352	68294.407
CNO.1+30.00	-156843.466	68275.289
CNO.2	-156825.091	68267.392
CNO.2+10.00	-156815.904	68263.444

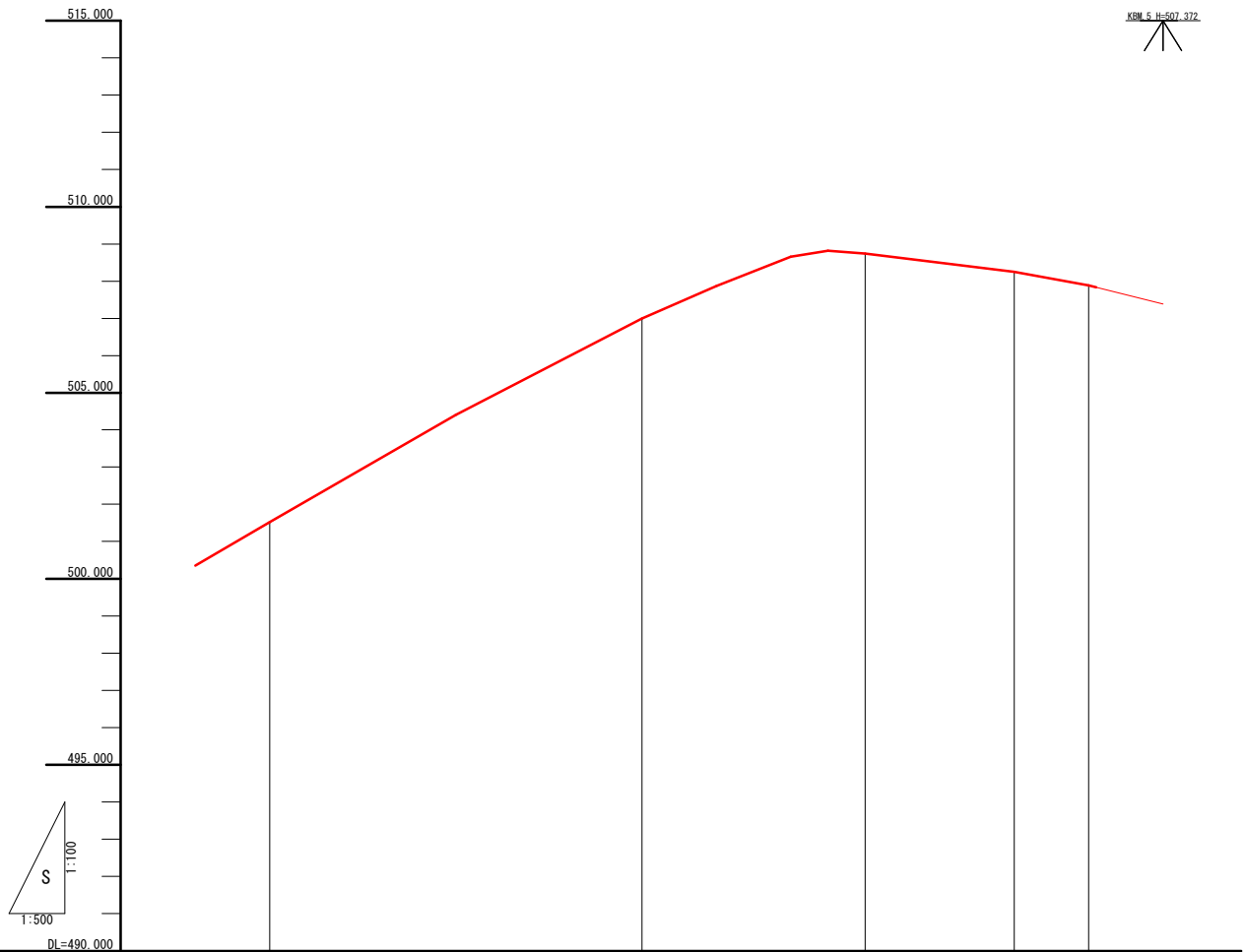
図面番号	2/5	縮 尺	図 示	
工 種	道路改良工事			
種 別	縦 断 図		準 則	1 1
路 線 名	市 道 大 和 町 萩 原 篠 線			
工事ヶ所	三 原 市 大 和 町 篠			
三 原 市				

(B・ C路線)

(B路線)



(C路線)



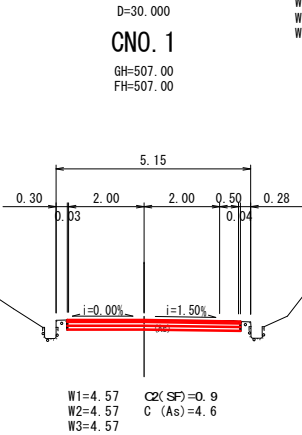
(C路線) 施工延長 L=164.2m

測 点	BNO. 0	0.000	追加距離	地 盤 高	計 画 高	切 盛 土
	BNO. 1	50.000	50.000	482.570	482.54	-0.03
	BNO. 2	50.000	100.000	487.420	487.44	0.02
	BNO. 3	50.000	150.000	492.340	492.34	0.00
	1P.91-30					
	CNO. 0	0.000	0.000	501.510	501.52	0.01
	CNO. 1	50.000	50.000	507.000	507.00	0.00
	CNO. 1+30	30.000	80.000	508.740	508.74	0.00
	CNO. 2	20.000	100.000	508.250	508.25	0.00
	CNO. 2+10	10.000	110.000	507.890	507.89	0.00

図面番号	3/5	縮 尺	1:100
工 種	道路改良工事		
種 別	横 断 図	華 吹	1/1
路 線 名	市 道 大 和 町 萩 原 篠 線		
工事ヶ所	三 原 市 大 和 町 篠		
三 原 市			

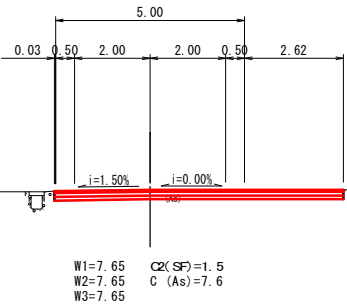
C路線 CNO. 0~CNO. 2+10.00

DL=505.00



± 舗装工 L=6.8
W1=9.10 C2(SF)=1.7
W2=9.10 C (As)=9.1
W3=9.10
± 舗装工 L=7.5
W1=7.90 C2(SF)=1.5
W2=7.90 C (As)=7.9
W3=7.90
± 舗装工 L=11.2
W1=4.50 C2(SF)=0.9
W2=4.50 C (As)=4.5
W3=4.50
± 舗装工 L=4.5

D=50.000
CNO. 0
GH=501.51
FH=501.52



± 舗装工 L=21.4
W1=5.75 C2(SF)=1.1
W2=5.75 C (As)=5.8
W3=5.75
± 舗装工 L=11.9
W1=4.88 C2(SF)=1.0
W2=4.88 C (As)=4.9
W3=4.88
± 舗装工 L=16.7

DL=500.00

± 舗装工 L=14.3
W1=6.83 C2(SF)=1.3
W2=6.83 C (As)=6.8
W3=6.83
± 舗装工 L=7.0
W1=0.00 C2(SF)=0.0
W2=0.00 C (As)=0.0
W3=0.00

DL=505.00

DL=505.00

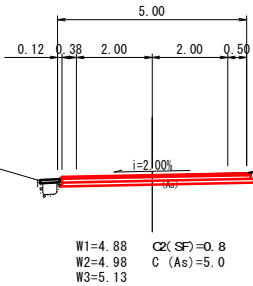
DL=505.00

CNO. 2+10.00

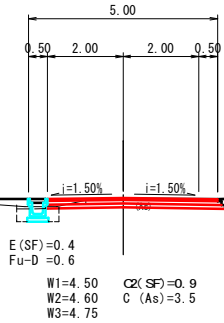
GH=507.89
FH=507.89

W1=5.67 C2(SF)=1.0
W2=5.77 C (As)=5.8
W3=5.92

± 舗装工 L=1.0

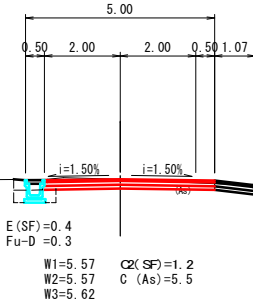


D=10.000
CNO. 2
GH=508.25
FH=508.25



D=20.000
CNO. 1+30.00

GH=508.74
FH=508.74



PL3+800-H00
L=1.0

参 考 資 料

－市道大和町萩原篠線道路改良工事－

総括情報表

頁0 -0001

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 48 三原市(大和) 00-08.07.01(0)	《凡例》 Co …コンクリート As …アスファルト DT …ダンプトラック BH …バックホウ CC …クローラクレーン TC …トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン	
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 I C T補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	04 道路改良工事 00 補正なし 00 補正なし 09 閉所型・月単位 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路改良					Y1E01 レベル1
	1	式			
道路土工					Y1E0101 レベル2
	1	式			
掘削工					Y1E010101 レベル3
	1	式			
掘削 【土砂】 【障害無し】					Y1E01010101 レベル4
	150	m3			
掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満					SPK25040001 00
	150	m3			単第0 -0001 表
残土処理工					Y1E010110 レベル3
	1	式			
土砂等運搬 【土砂】					Y1E01011002 レベル4
	130	m3			
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離22.5km以下(15.5km超)					SPK25040002 00
	130	m3			単第0 -0002 表

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
残土等処分					Y1E01011003レベル4
	130	m3			
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
受入費 土砂					F000000100 00
	130	m3			
排水構造物工					Y1E0109 レベル2
	1	式			
作業土工					Y1E010901 レベル3
	1	式			
床掘り 【土砂】					Y1E01090102レベル4
	10	m3			
床掘り 土砂 上記以外(小規模)					SPK25040015 00
	10	m3			単第0 -0003 表
埋戻し 【土砂】					Y1E01090103レベル4
	10	m3			
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)					SPK25040020 00
	10	m3			単第0 -0004 表

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
側溝工					Y1E010903 レベル3
	1	式			
プレキャストU型側溝 【300】					Y1E01090301レベル4
	30	m			
U型側溝 落ちふた式U形側溝(JIS_A_5372)3種 300A[300×300×2000]					SDT00013 00
	30	m			単第0 -0005 表
側溝蓋 【300】					Y1E01090305レベル4
	64	枚			
蓋版 落ちふた式U形側溝(JIS_A_5372)3種ふた 300[412×95×500]					SDT00017 00
	64	枚			単第0 -0006 表
構造物撤去工					Y1E0112 レベル2
	1	式			
構造物取壊し工					Y1E011206 レベル3
	1	式			
舗装版切断 【As t=15cm以下】					Y1E01120602レベル4
	8	m			
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下					SPK25040307 00
	8	m			単第0 -0007 表

本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版破碎 【As t=15cm以下】	950	m2			Y1E01120603レベル4
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等無し 舗装版厚15cm以下	950	m2			SPK25040306 00 単第0 -0008 表
運搬処理工	1	式			Y1E011216 レベル3
殻運搬 【As殻】	48	m3			Y1E01121601レベル4
殻運搬 舗装版破碎 DID区間無し 運搬距離11.5km以下(6.5km超)	48	m3			SPK25040155 00 単第0 -0009 表
殻処分 【As殻】	48	m3			Y1E01121602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
受入費 As殻	112	t			F000000200 00
舗装	1	式			Y1E02 レベル1

本工事費 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装工					Y1E0204 レベル2
	1	式			
アスファルト舗装工					Y1E020404 レベル3
	1	式			
不陸整正					Y1E02040101レベル4
	964	m2			
不陸整正 補足材料無し					SPK25040234 00
	758	m2			単第0 -0010 表
不陸整正 補足材料有り M-30 補足材料平均厚さ6mm以上11mm未満					SPK25040234 00
	206	m2			単第0 -0011 表
下層路盤(車道・路肩部) 【RC-30 t=10cm】					Y1E02040401レベル4
	758	m2			
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30					SPK25040235 00
	758	m2			単第0 -0012 表
上層路盤(車道・路肩部) 【M-30 t=10cm】					Y1E02040403レベル4
	754	m2			
上層路盤(車道・路肩部) M-30 全仕上り厚100mm 1層施工					SPK25040237 00
	754	m2			単第0 -0013 表

本工事費 内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
表層(車道・路肩部) 【再生密粒度As t=5cm】	958	m2			Y1E02040409レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm	958	m2			SPK25040244 00 単第0 -0014 表
仮設工	1	式			Y1E0215 レベル2
交通管理工	1	式			Y1E021521 レベル3
交通誘導警備員	16	人			Y1E02152101レベル4
交通誘導警備員B	16	人			R0369 00
※※直接工事費※※ #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額…… 率……					

本工事費 内訳表

頁0 -0008

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
※※共通仮設費計※※					
※※純工事費※※					
現場管理費 計算情報…… 対象額……… 率………					
※※工事原価※※					
一般管理費率分 計算情報…… 対象額……… 率………					前払補正率…
契約保証費 計算情報…… 対象額……… 率………					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
※※工事価格※※					
※※消費税相当額※※ 計算情報…… 対象額……… 率………					

本工事費 内訳表

頁0 -0009

[illegible]

施工単価表

掘削
土砂 オープンカット 押土無し
機械構成比: 42.72% 労務構成比: 37.91% 材料構成比: 19.37% 市場単価構成比: 0.00%
SPK25040001 障害無し 5,000m3未満

単第0 -0001 表
標準単価: 331.59000
1 m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3	42.72%		バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00128 MTPT00128
運転手(特殊)	37.91%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	19.37%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=2 押土無し E=3 5,000m3未満			B=1 オープンカット D=1 障害無し		

施工単価表

頁0 -0011

土砂等運搬

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

機械構成比: 44.67%

SPK25040002

DID区間無し 距離22.5km以下(15.5km超)

労務構成比: 40.44%

材料構成比: 14.89%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0002 表

1

標準単価:

m3 当り

2,742.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.67%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	40.44%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=45 距離22.5km以下(15.5km超)			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

床掘り
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 18.73% 労務構成比: 74.16% 材料構成比: 7.11% 市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0003 表

1
標準単価: m3 当り
2,247.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	18.73%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	40.26%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	33.90%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.11%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

頁0 -0013

埋戻し
土砂
機械構成比: 8.87% 労務構成比: 87.15% 材料構成比: 3.98% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 m3 当り 4,063.80000

SPK25040020

単第0 -0004 表

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	8.27%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg	0.60%		タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	50.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.35%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.77%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.84%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1 上記以外(小規模) -(全ての費用)			B=1 土砂		

施工単価表

頁0 -0014

埋戻し
土砂

SPK25040020

單第0 -0004 表

上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 8.87%

勞務構成比：

87.15%

材料構成比: 3.98%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

4,063.80000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0016

蓋版

SDT00017

單第0 -0006 表

落ちふた式U形側溝(JIS_A_5372)3種ふた

$$300[412 \times 95 \times 500]$$

枚 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0017

舗装版切断

SPK25040307

単第0 -0007 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 15.05%

労務構成比:

58.43%

材料構成比: 26.52%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

700.44000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	10.24%		コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.96%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.88%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	22.39%		コンクリートカッターブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.81%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0018

鋪装版切断

SPK25040307

單第0 -0007 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 15.05%

勞務構成比:

58.43%

材料構成比: 26.52%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

700.44000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0019

舗装版破碎
アスファルト舗装版
機械構成比: 12.85% 労務構成比: 81.24% 材料構成比: 5.91% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 217.37000

SPK25040306 障害等無し 舗装版厚15cm以下

単第0 -0008 表 1 m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	12.85%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00066 KTPT00066
土木一般世話役	29.54%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	27.52%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	24.18%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	5.91%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=1 F=1 アスファルト舗装版 騒音振動対策不要 積込作業有り			B=1 D=1 G=1 障害等無し 舗装版厚15cm以下 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0020

殻運搬
舗装版破碎
機械構成比: 44.05%

SPK25040155
DID区間無し 運搬距離11.5km以下(6.5km超)
労務構成比: 39.87%

単第0 -0009 表
材料構成比: 16.08%

1
標準単価: 3,615.90000

m3 当り
3,615.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.05%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	39.87%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	16.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=3 機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm以下) D=46 運搬距離11.5km以下(6.5km超)		

施工単価表

頁0 -0021

不陸整正
補足材料無し

SPK25040234

単第0 -0010 表

1
標準単価：
m2 当り
174.53000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	17.28%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MTPT00176
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10～12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	2.16%		ロードローラ [マカダム]質量10t～12t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量13～14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	2.14%		<賃>タイヤローラ 質量13～14t		KTPC00074 KTPT00074
運転手(特殊)	35.31%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	14.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	11.35%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.65%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	6.56%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

頁0 -0022

**不陸整正
補足材料無し
機械構成比：**

SPK25040234

單第0 -0010 表

1

m2 当り

174.53000

標準単価：

0.00%

市場単価構成比:

6.56%

材料構成比:

71.86%

勞務構成比：

21.58%

代表機勞材規格(積算地区)

構成比

単価(積算地区)

代表機労材規格(東京地区)

単価(東京地区)

備考

A=1

補足材料無し

E=1

- (全ての費用)

[illegible]

施工単価表

頁0 -0023

不陸整正 補足材料有り M-30 機械構成比: 20.08% 労務構成比: 66.90% 材料構成比: 13.02% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 187.49000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	16.08%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MTPT00176
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10～12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	2.01%		ロードローラ [マカダム]質量10t～12t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量13～14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	1.99%		<賃>タイヤローラ 質量13～14t		KTPC00074 KTPT00074
運転手(特殊)	32.88%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	13.54%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	10.56%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	9.92%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
粒度調整碎石 30～0mm	6.91%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPCD0021 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	6.11%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0024

不陸整正

SPK25040234

單第0 -0011 表

補足材料有り M-30

補足材料平均厚さ6mm以上11mm未満

1

m2 当り

機械構成比: 20.08%

勞務構成比:

66.90%

材料構成比: 13.02%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

187.49000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0025

下層路盤(車道・路肩部)

SPK25040235

単第0 -0012 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-30

1

m2 当り

機械構成比: 5.72%

労務構成比:

18.33%

材料構成比:

75.95%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

1,289.30000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	3.95%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MTPT00176
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10～12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.49%		ロードローラ [マカダム]質量10t～12t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量13～14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	0.49%		<賃>タイヤローラ 質量13～14t		KTPC00074 KTPT00074
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	8.06%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	2.95%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	2.63%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	2.16%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0026

下層路盤(車道・路肩部)
全仕上り厚100mm 1層施工
機械構成比: 5.72% 労務構成比: 18.33% RC-30
SPK25040235
市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,289.30000
m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシャー 30～0mm	74.21%		クラッシャー 40～0mm [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPCD0018 TTPT00346
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.50%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 全仕上り厚(mm) D=1 -(全ての費用)			B=3 RC-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0027

上層路盤(車道・路肩部)

SPK25040237

単第0 -0013 表

M-30

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 11.57% 労務構成比: 37.08% 材料構成比: 51.35% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 637.83000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	7.99%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MTPT00176
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10～12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	1.00%		ロードローラ [マカダム]質量10t～12t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量13～14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	0.99%		<賃>タイヤローラ 質量13～14t		KTPC00074 KTPT00074
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	16.31%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	5.97%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	5.32%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	4.37%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0028

上層路盤(車道・路肩部)

SPK25040237

単第0 -0013 表

M-30

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 11.57% 労務構成比: 37.08% 材料構成比: 51.35% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 637.83000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
粒度調整碎石 30～0mm	47.84%		再生粒度調整碎石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPCD0021 TTPT00357
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=6 H=1 M-30 -(全ての費用)			E=100 全仕上り厚(mm)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0029

表層(車道・路肩部)

SPK25040244

単第0 -0014 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.38%

労務構成比:

10.17%

材料構成比: 88.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,808.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3～6.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.88%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3～6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.14%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10～12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.13%		ロードローラ [マカダム]質量10t～12t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.66%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	2.06%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.03%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	0.73%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0030

表層(車道・路肩部)

SPK25040244

単第0 -0014 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.38%

労務構成比:

10.17%

材料構成比: 88.45%

市場単価構成比: 0.00%

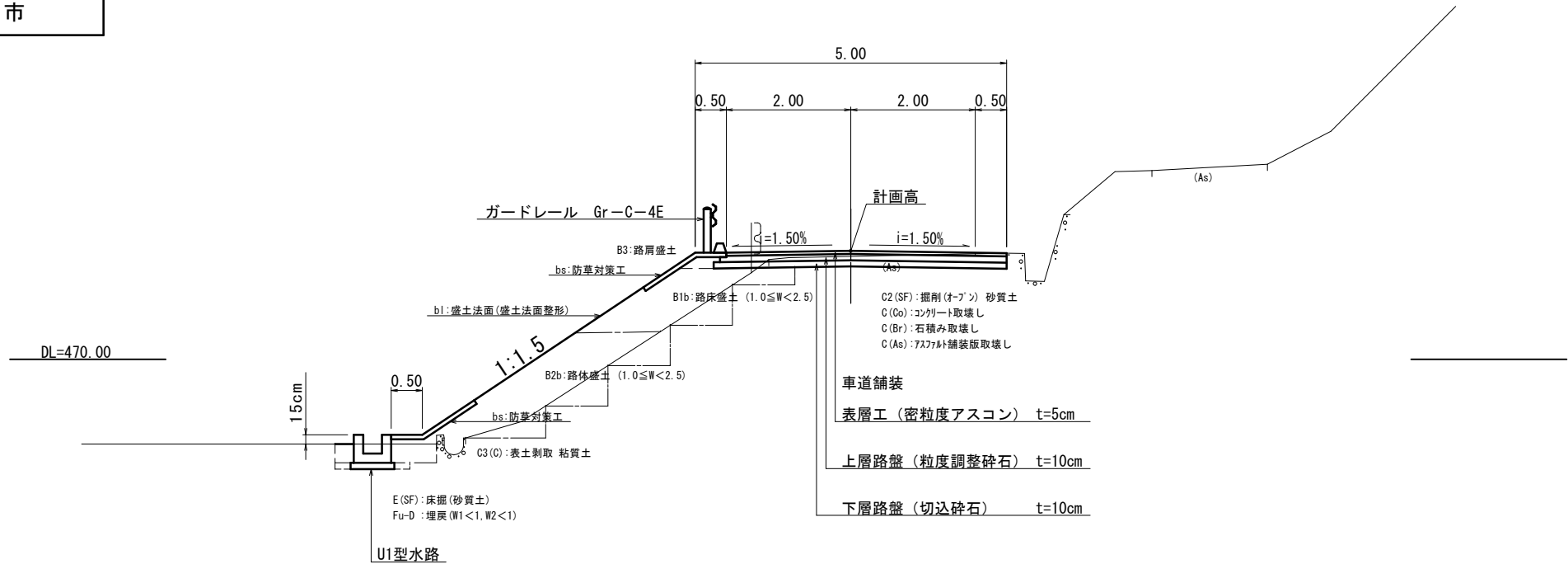
標準単価:

1,808.70000

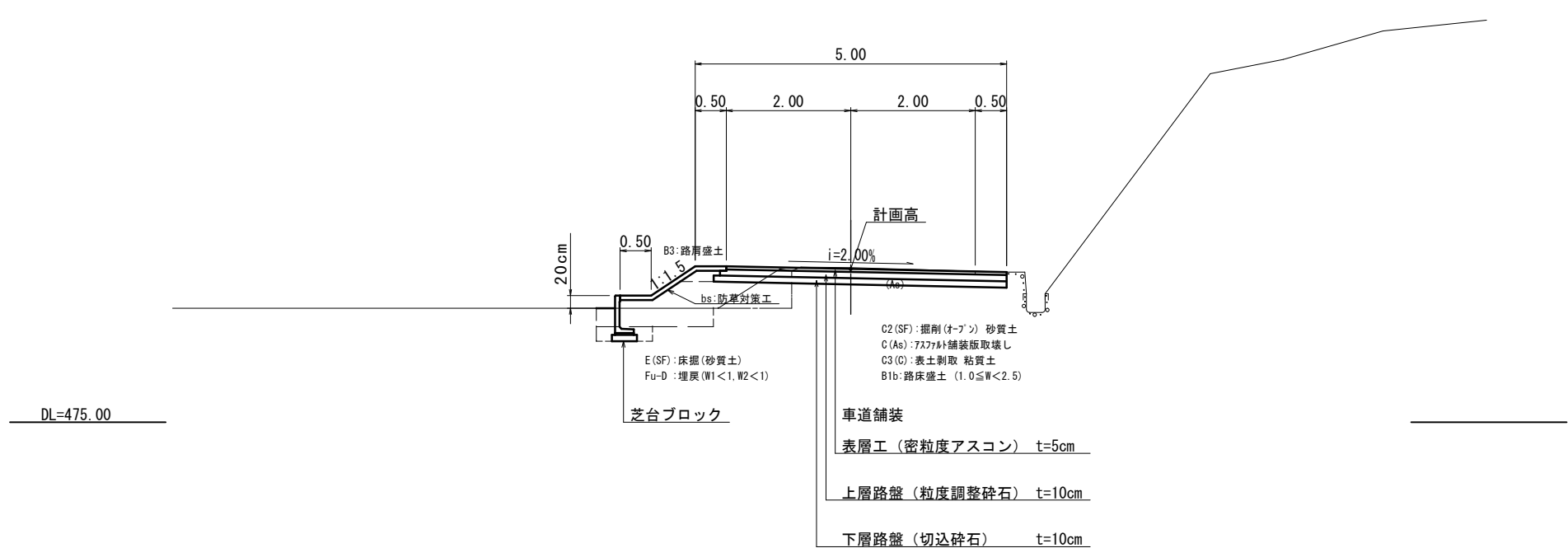
代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	80.70%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	7.17%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.49%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4 C=6 G=1 I=1	平均幅員3.0m超 再生密粒度アスファルト混合物(20) - -(全ての費用)		B=50 E=2 H=1	1層当り平均仕上り厚(mm) PK-3 -	
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

図面番号	4/5	縮 尺	1 : 50
工 種	道路改良工事		
種 別	標準断面図	準 則	1 / 1
路 線 名	市 道 大 和 町 萩 原 篠 線		
工事ヶ所	三 原 市 大 和 町 篠		
三 原 市			

本線直線部



本線曲線部

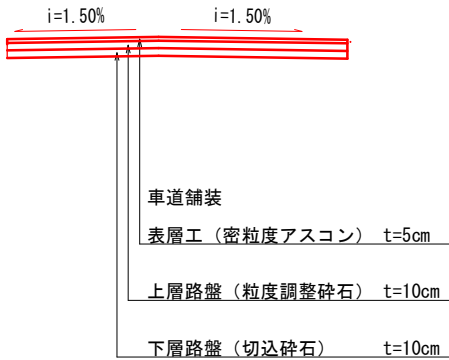


(里道等取付舗装 : 表層工 t =5cm・路盤工 t=10cm)
(コンクリート舗装 : 表層工 t =10cm・路盤工 t=10cm)

凡 例	
記 号	名 称
C1 (SF)	掘削 (片切) ・砂質土
C2 (SF)	掘削 (オープン) ・砂質土
C3 (C)	表土剥取 ・粘質土
B1a	路床盛土 (W<1.0)
B1b	路床盛土 (1.0≦W<2.5)
B1c	路床盛土 (2.5≦W<4.0)
B1d	路床盛土 (4.0≦W)
B2a	路体盛土 (W<1.0)
B2b	路体盛土 (1.0≦W<2.5)
B2c	路体盛土 (2.5≦W<4.0)
B2d	路体盛土 (4.0≦W)
B3	路肩盛土
cI	切土法面 (切土法面整形)
bI	盛土法面 (盛土法面整形)
bs	防草対策工
E (SF)	床 掘 ・砂質土
Fu-A	埋 戻 (W1≧4, W2≧4)
Fu-B	埋 戻 (W1≧4, W2<1)
Fu-C	埋 戻 (1≦W1<4, W2<1)
Fu-D	埋 戻 (W1<1, W2<1)
K (SF)	基面整正 ・砂質土
C (Co)	コンクリート取壊し
C (Br)	石積み取壊し
C (As)	アスファルト舗装版取壊し
W1	車道 ・アスファルト舗装 (表 層)
W2	車道 ・アスファルト舗装 (上層路盤)
W3	車道 ・アスファルト舗装 (下層路盤)

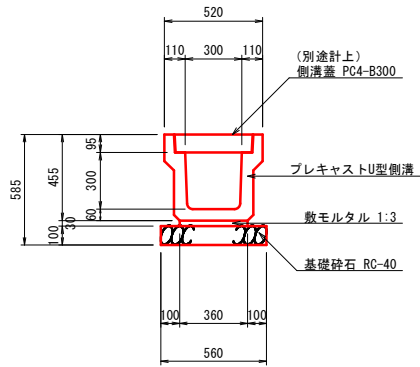
図面番号	5/5	縮 尺	図 示	
工 種	道路改良工事			
種 別	構 造 図		準 則	1/1
路 線 名	市 道 大 和 町 萩 原 篠 線			
工事ヶ所	三 原 市 大 和 町 篠			
三 原 市				

AS舗装構成(標準)



PU3-B300-H300

S=1:20



数量表			10m当り
名称	規格	単位	数量
基礎碎石	RC-40・t=100	m2	5.60
敷モルタル	1:3	m3	0.108
側溝	PU3-B300-H300	個	5.0
基面整正		m2	5.6

(C路線) 数量総括表

工 種	種 別	細 目	規 格	単位	数 量	計上数量	摘 要
土 工							
	掘 削	オープン	砂質土 C2(SF)	m3	149.2	149	
	残土処理		砂質土	m3	130.3	130	
	床 堀	構造物	砂質土	m3	12.0	12	
	埋 戻	構造物	埋戻 D	m3	14.8	15	
	基面整正	構造物	砂質土	m2	16.9	17	
取壊し工							
	舗装版取壊し	アスファルト舗装版	C(As)	m2	950.2	950	
		アスファルト舗装版	t=5cm	m3	47.5	48	950.2*0.05=47.5
				t	111.8	112	47.5*2.35=111.6
排水工							
	プラスチックU型側溝	PU3-B300-H300		m	30.1	30	
	水路蓋	側溝蓋	PC4-B300	枚	64.0	64	
舗装工							
	アスファルト舗装工	表 層 W1	密粒度アスコン t=5cm	m2	957.9	958	
		上層路盤工 W2	粒度調整 t=10cm	m2	754.3	754	
		下層路盤工 W3	切込碎石 t=10cm	m2	758.0	758	
		不陸整正	補足材無し	m2	758.0	758	
		不陸整正	補足材1cm	m2	205.7	206	

(C路線) 土量配分表

項 目		工 種	土 質	地山量		運 搬	変化率による換算 変化率C	締固土量	
土	掘 削	オープン	砂質土	149.2			149.2 × 0.90	134.3	
	工	床 掘	(左)	砂質土	12.0			12.0 × 0.90	10.8
計				12.0					
							砂質土	145.1	
							礫質土	0.0	
							軟岩Ⅰ	0.0	
							軟岩Ⅱ	0.0	
							合計	145.1	

項目	工 種	土 量
本 <		

土 質	発生土	盛 土	土 量
砂質土	145.1	14.8	130.3
合計	145.1	14.8	130.3

土 質	発生土	盛 土	土 量
粘質土			0.0

(C路線) 取壊し工数量計算書

測 点	距 離	アスファルト舗装版 C(As)								
		断面	平均	数量	断面	平均	数量	断面	平均	数量
IP. 91-30.0	0.0	7.30								
IP. 91-5.4	24.6	7.30	7.30	179.6						
IP. 91-1.3	4.1	3.00	5.15	21.1						
IP. 91+2.0	3.3	0.00	1.50	5.0						
CNO. 0-21.2		0.0								
CNO. 0-17.0	4.2	3.4	1.70	7.1						
CNO. 0-14.3	2.7	6.8	5.10	13.8						
CNO. 0	14.3	7.6	7.20	103.0						
	16.7	4.9	6.25	104.4						
	11.9	5.8	5.35	63.7						
CNO. 1	21.4	4.6	5.20	111.3						
	4.5	4.5	4.55	20.5						
	11.2	7.9	6.20	69.4						
	7.5	9.1	8.50	63.8						
CNO. 1+30.0	6.8	5.5	7.30	49.6						
CNO. 2	20.0	3.5	4.50	90.0						
CNO. 2+10.0	10.0	5.0	4.25	42.5						
	1.0	5.8	5.40	5.4						
合 計	164.2			950.2						

舗装工集計表

表	層 W1	密粒度7スコン t=5cm	957.9
上層路盤工	W2	粒度調整 t=10cm	754.3
下層路盤工	W3	切込碎石 t=10cm	758.0
不陸整正		補足材無し	758.0
不陸整正		補足材1cm	205.7

(C路線) 舗装工(表層・不陸のみ部分)数量計算書

測 点	距 離	表 層 W1								
		断面	平均	数量	断面	平均	数量	断面	平均	数量
IP. 91-30. 0	0. 0	7. 30								
IP. 91-5. 4	24. 6	7. 30	7. 30	179. 6						
IP. 91-1. 3	4. 1	3. 00	5. 15	21. 1						
IP. 91+2. 0	3. 3	0. 00	1. 50	5. 0						
合 計	32. 0			205. 7						

位置図



この図は、地理院地図を利用したものである。